

令和 8 年 1 月 27 日

各関係機関長 殿

九州大学大学院人間環境学研究院長
竹熊 尚夫 (公印省略)

教育社会計画学講座准教授または講師の公募について (依頼)

このたび九州大学大学院人間環境学研究院では下記の要領により教育社会計画学講座准教授または講師を公募いたします。

記

1. 職務内容

- 人間環境学府ならびに教育学部や基幹教育等における教育学、教育史に関する科目の授業担当、教職課程の科目の授業担当、論文指導などの教育活動
- 専門分野のほか、人間環境学研究院の学際研究などの研究活動
- 九州大学に関連する社会連携・国際交流・高大連携活動
- 大学の管理運営業務

2. 採用職名

准教授または講師 (常勤・任期なし)

3. 待遇

年俸制 (令和 2 年 4 月 1 日導入の年俸制)

年俸額については経験等に基づき本学の関係規程により決定し、基本年俸、業績給、諸手当を支給

4. 採用時期

令和 8 年 10 月 1 日以降できる限り早い時期

5. 勤務地

福岡県福岡市西区元岡 7 4 4 九州大学伊都キャンパス (イーストゾーン)

6. 応募資格

以下の条件を全て満たす方

- 教育史及び関連分野における博士の学位、ならびに顕著な研究業績を有すること

- 人間環境学府（教育システム専攻）及び教育学部において、専門性に即した教育関連科目や広く教育学に関する科目を担当し、また後進の研究者を育成するために十分な知識・能力を有すること。
- 教育学の新たな社会的貢献・社会人教育への貢献を共同で探求していく資質や能力を有すること。
- 国際的ならびに地域的な、関連分野への知見とネットワークをもち、研究・教育の国際連携や社会連携に関する企画運営を担う能力を有すること。
- 大学の管理運営等に積極的に関わる関心と意欲と経験を有すること。

7. 提出書類

以下全ての書類を提出すること。書式は自由です。

- ① 履歴書（写真貼付）
- ② 研究業績目録
- ③ 主要な著書・論文等 5 点（コピー可）
- ④ これまでの研究の概要（上記主要 5 点の位置づけや教育史・教育学分野への貢献）と今後の展開について（A4 版 2 枚程度）
- ⑤ これまでの大学運営等に関わる業務等の実績（A4 判 2 枚程度）
- ⑥ 応募動機及び着任後の抱負（A4 判 2 枚程度）

提出書類は日本語で記入のこと（英語添付可）。

8. 応募期間

令和 8 年 3 月 23 日（月）17 時必着

9. 応募エントリーおよび応募書類提出要領

① 応募エントリー

応募の意思がある方は、令和 8 年 3 月 16 日（月）17 時までに、氏名を明記の上、下記アドレス宛にその旨のメールを送付してください。受信後 2 日以内に、データアップロード先の URL をメールでお知らせします。

E-mail: jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

もしそのメールが届かない場合は、お手数ですが下記窓口まで確認をお願いいたします。

九州大学人文社会科学系総務課人事係（092-802-6310）

② 応募書類提出

応募書類を全て PDF にし、令和 8 年 3 月 23 日（月）17 時までに、メールでお送りした URL の所定の場所にアップロードしてください。

問合せ先：人間環境学研究院 教育学部門 教育社会計画学講座教員選考委員長宛

E-mail: jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp

10. 審査方法

書類選考（一次選考）の後、面接を行います。その際の交通費・滞在費は応募者の負担とします。なお、面接では主な研究業績のプレゼンテーションをお願いすることがあります。

11. 結果通知

決定次第、本人に通知する。

12. その他

（１）提出書類の形式面に関する照会は、九州大学人文社会科学系総務課人事係まで（直通電話: 092-802-6310、Email: jbsjinji@jimu.kyushu-u.ac.jp）

（２）九州大学では男女共同参画社会基本法（平成 11 年法律第 78 号）の精神に則り、教員公募を行います。（男女共同参画推進室 <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/>）

（３）九州大学では「障害者基本法（昭和 45 年法律第 84 号）」、「障害者の雇用の促進に関する法律（昭和 35 年法律第 123 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 25 年法律第 65 号）」の趣旨に則り、教員の選考を行います。

（４）本公募では、若手の方、女性の方、外国人の方からの応募も推奨します。

（５）今回応募にあたりお送りいただく書類やその情報は、本公募のための選考以外の目的には使用しません。なお、応募書類の返却は行いません。

（６）九州大学では、平成 29 年7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。

（７）過去に学生に対するセクシャルハラスメントを含む性暴力等を原因として懲戒処分等を受けた場合には、処分の内容及びその具体的な事由を履歴書等に必ず記入願います。虚偽の記載があった場合には、採用取消や懲戒処分等の対象となることがあります。

（８）九州大学では、教員・研究者の研究環境向上のための支援を実施しています。

- ・研究費獲得支援
- ・研究費獲得支援プログラム
- ・国際的研究費獲得支援 他
- ・主に若手研究者を対象とした支援
- ・研究スタートプログラム
- ・研究機器・設備の共用体制整備 他
- ・出産・育児などのライフイベントに伴う研究継続支援
- ・学内保育施設（ひまわり保育園、たけのこ保育園）
- ・ベビーシッター利用補助制度 他

上記以外の支援や制度詳細は、九州大学 HP をご覧ください。

九州大学 HP>九州大学について>教員・職員公募情報>研究者支援制度一覧

(<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/career/support>)